

令和6年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立馬込第三小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・動画やタブレット端末の活用により、裁縫の仕方などをしっかりと理解することができた。また、各家庭でも活用できていた。
- ・調理実習が実施できなくても、家庭と連携を図りながら進めたことで、各家庭で調理などの取り組みを丁寧に見てもらうことができた。
- ・複数の題材において、長期休業日などを上手に活用しながらくり返し取り組むことによって、知識や技能の定着を図ることができた。

(2) 課題

- ・生活経験の乏しさから、積極的に取り組むことができるように教材や教具、ワークシートなどを工夫する。
- ・技能面では、スモールステップで取り組ませる。そこで、自身の課題を理解し、解決に向けて少しずつ取り組ませる。
- ・製作や学習活動について個人差が大きいので、個別指導を取り入れる。また、友達同士でも教え合いができるような場を設定する。
- ・掃除や洗濯、買い物など食に関すること以外についても、家庭で取り組みやすい課題を保護者と一緒に考え、与えていく。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基礎的な調理器具の使い方や裁縫道具の扱い方について、個別に指導できるようにする。 ・技能面では、スモールステップで取り組ませることで、自身の課題を理解し、解決に向けて少しずつ取り組めるようにする。	・日常生活から問題を見だし、様々な解決方法を考えながら、課題を設定する。 ・家族の一員として、掃除や買い物等の家庭の仕事の計画を考え、工夫しながら取り組めるようにする。	・感染症対策を取りながら、調理実習の学習を進める。 ・家族の一員として、自分のできる家庭の仕事内容をしっかりと考えさせ、取り組ませる。また、学校と家庭で連携を図りながら学習内容に継続して取り組めるようにする。